

# 全ての子どもたちが、自己の力を発揮して、 学ぶ意義や喜びを実感する授業改善を！



ここでは、令和4年度全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の結果のうち、特に「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に資する項目を取り上げています。自校の状況を全国や県の状況と照らし合わせながら、どのような指導に課題があるのか、また、よさ（強み）はどこにあるのかをはっきりさせて、子どもたちが「〇〇の勉強が好き」、「〇〇する授業が楽しい」と実感できる授業づくりにつないでいきましょう。

## 1 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

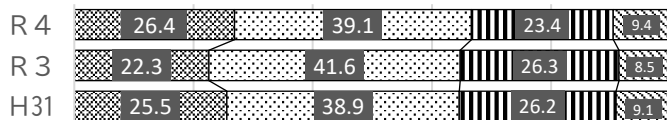
～「当てはまる」と回答した児童生徒の割合に着目し、“実感”を広げる～

※( )は全国との差を記入 [数字は%]

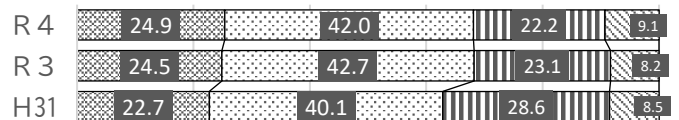
番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小	5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業で、自分の考えを 発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文 章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	( )	26.4	27.1
中		( )	24.9	22.5

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

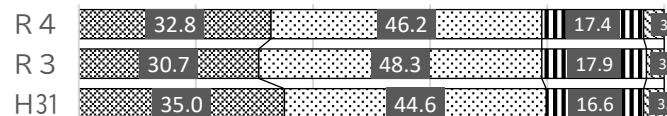


※( )は全国との差を記入

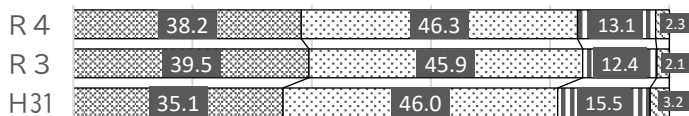
番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小	5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業では、課題の解決 に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	( )	32.8	30.5
中		( )	38.2	31.2

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

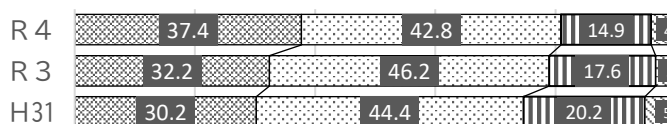


※( )は全国との差を記入

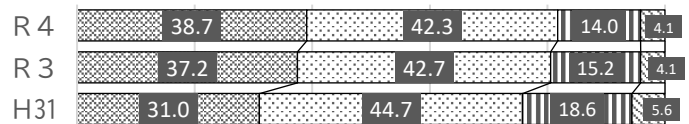
番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小	学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を通じて、自分の 考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	( )	37.4	37.7
中		( )	38.7	34.1

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

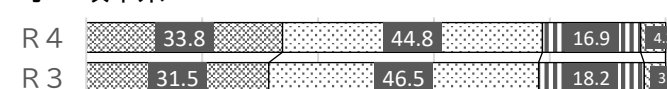


※( )は全国との差を記入

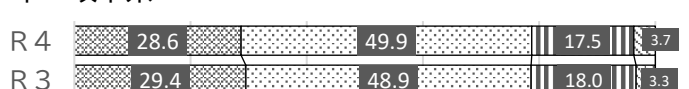
番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を 見直し、次の学習につなげることができていますか。	( )	33.8	33.2
中		( )	28.6	25.6

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

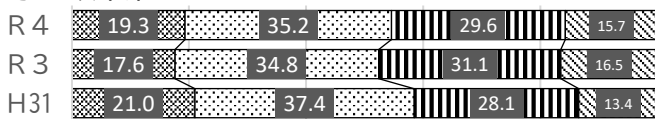


※( )は全国との差を記入

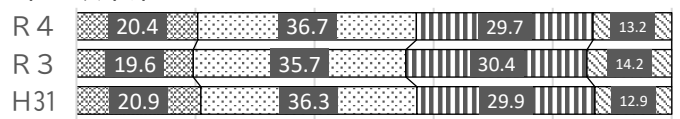
	番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小 中	49	国語の勉強は好きですか。	( )	19.3	23.4
			( )	20.4	24.2

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

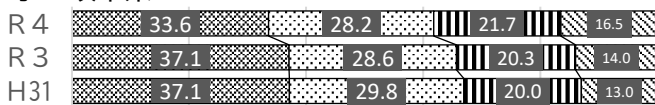


※( )は全国との差を記入

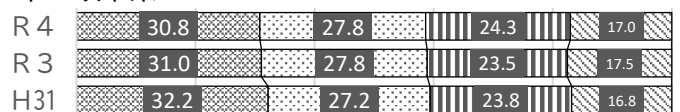
	番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小 中	53	算数[数学]の勉強は好きですか。	( )	33.6	36.2
			( )	30.8	29.9

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>

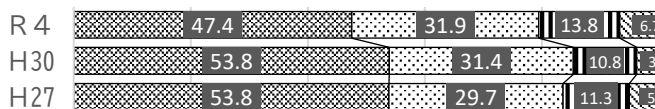


※( )は全国との差を記入

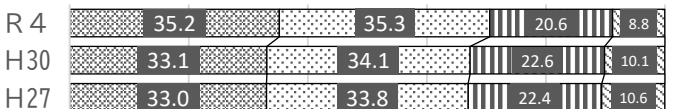
	番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小 中	61	理科の勉強は好きですか。	( )	47.4	49.3
			( )	35.2	32.2

☑ 当てはまる ☑ どちらかといえば、当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまらない ☑ 当てはまらない

<小・岐阜県>



<中・岐阜県>



### <県全体の結果>

「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」や「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」という質問に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、全国と比較して高い状況が見られましたが、「〇〇の勉強が好き」と回答した児童生徒は、全国と比較して低い、または前年度よりも低下しています。

子どもたちが「〇〇の勉強が好き」と感じる授業づくりは、「主体的・対話的で深い学び」の授業改善へとつながっていきます。新たな気づきがあったり、「よくわかった、できた」と実感したりすることで、資質・能力を育成する質の高い学びが実現できます。そして、「〇〇の勉強が楽しい」「〇〇の勉強が好き」と感じる授業になります。

### 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善と「学習評価」

学ぶ意義や喜びを実感させながら資質・能力を育成する上で、「学習評価」は重要な役割を担っています。子どもたち一人一人の学習の成立を促し、見届けるための評価という視点を重視し、教師が自らの指導を振り返り、教材提示の仕方や課題の立て方、学習活動の在り方の改善に生かしていくというサイクルが重要です。



「評価のための評価」ではなく、教師が子どもたちの学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図る評価としましょう。

### <指導と評価の一体化>

指導

育成すべき資質・能力、指導のねらいの明確化

評価

学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図る



「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

## 2 ICTを活用した学習状況



～ICTで「新しい学び」「新しい自分」を発見！～

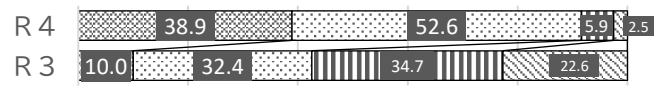
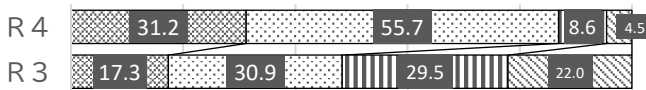
※( )は全国との差を記入

質問事項		小学校		中学校		
		岐阜県	全国	岐阜県	全国	
32	自校					
5年生まで[1、2年生のとき]に受けた授業で、コンピュータなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。	ほぼ毎日	( )	31.2	26.7	38.9	21.6
	週1回以上 (週3回以上を含む)	( )	55.7	56.5	52.6	59.0
	月1回以上	( )	8.6	11.5	5.9	14.2
	月1回未満	( )	4.5	5.1	2.5	5.0

■ ほぼ毎日    □ 週1回以上    ▨ 月1回以上 (週3回以上を含む)    ▩ 月1回未満

<小・岐阜県>

<中・岐阜県>



※( )は全国との差を記入

質問事項		小学校		中学校		
		岐阜県	全国	岐阜県	全国	
33	自校					
学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。	ほぼ毎日	( )	17.4	14.3	24.1	12.3
	週3回以上	( )	32.6	29.6	35.6	24.9
	週1回以上	( )	31.2	32.2	27.9	34.5
	月1回以上	( )	13.2	16.4	9.3	20.6
	月1回未満	( )	5.4	7.3	3.1	7.6

※( )は全国との差を記入

質問事項		小学校		中学校		
		岐阜県	全国	岐阜県	全国	
34	自校					
学校で、学級の友達[生徒]と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。	ほぼ毎日	( )	8.8	6.4	11.1	5.0
	週3回以上	( )	18.9	16.1	21.6	12.8
	週1回以上	( )	26.5	26.9	27.1	25.7
	月1回以上	( )	21.8	24.2	21.4	27.6
	月1回未満	( )	23.9	26.2	18.8	28.7

※( )は全国との差を記入

質問事項		小学校		中学校		
		岐阜県	全国	岐阜県	全国	
35	自校					
学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。	ほぼ毎日	( )	9.5	6.9	9.0	4.7
	週3回以上	( )	16.3	14.8	17.2	10.3
	週1回以上	( )	23.8	23.5	22.6	20.3
	月1回以上	( )	26.0	28.7	27.8	32.3
	月1回未満	( )	24.2	25.8	23.4	32.3

「役に立つ」と回答した児童生徒の割合

※( )は差を記入

	番号	質問事項	自校	岐阜県	全国
小	36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは、勉強の役に立つと思いますか。	( )	67.6	65.5
中			( )	62.9	56.7

## <県全体の結果>

1人1台端末等の整備が進んでいることから、小・中学校ともに、授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用する割合は、昨年度と比較して増加し、全国平均を上回っています。

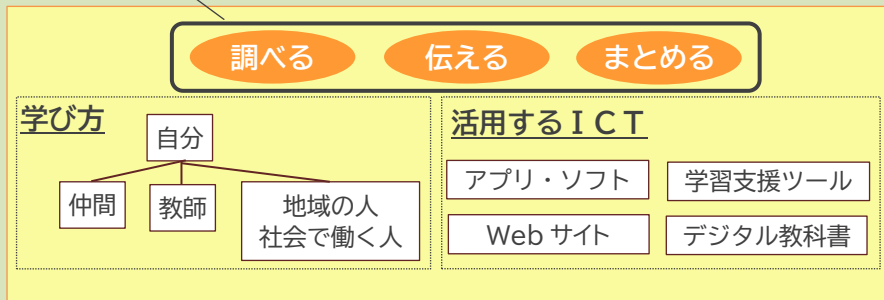
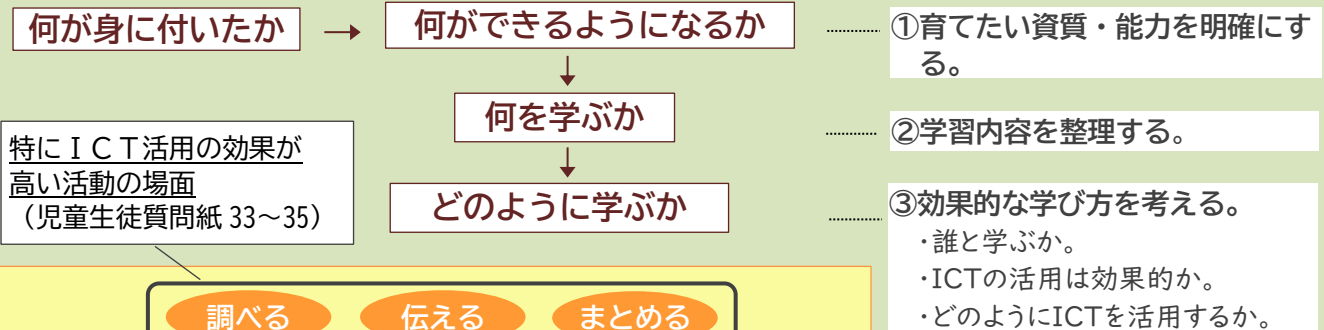
自分で調べる場面、意見を交換する場面、考えをまとめたり発表したりする場面において、ICT機器を「ほぼ毎日」「週1回以上」使用する割合も全国平均より高く、様々な場面においてICTを使用して学習が進められています。また、それを、児童生徒自身が「役に立つ」と感じています。

「勉強の役に立つ」という児童生徒の声は、ICT機器を用いて、「学ぶ喜び」を味わえる授業改善のチャンスです。「ICTを使う楽しさ」ではなく、「ICTによって教科等の学びの本質に迫る楽しさ」が味わえるような授業を構想しましょう。

## ICTの効果的な活用に向けて



### ICTは、力を伸ばすツール。ICTは、自分らしさを表すツール。



### ポイント

ICTを活用した学習活動においても、見方・考え方や感じ方を働かせることができるように、具体的な「問い」を立てましょう。

- 「どんなことに注目して、調べましたか。」
- 「〇〇さんは、何に注目していましたか。」
- 「みなさんの発表に共通することは何ですか。」
- 「どうしてそのように言えますか。」

### チェック

- ICTを活用することで育てる資質・能力は明確になっていますか。
- ICTを活用する児童生徒の姿を、観点を明らかにして具体的に見取っていますか。
- ICTを活用するために、必要以上に指示していませんか。

## ICTを効果的に活用した授業が知りたい!

【参考】ぎふっこ学び応援サイト<教員用ページ>

- ①タブレットやスマートフォン等の端末を右のQRコードにかざして読み取る。
- ②ブラウザからインターネットに接続し、下のURLを入力する。

<URL> <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/61777.html> <外部サイトにリンク>

- ICTの活用・「GIGAスクール構想」[ICT活用モデル授業(実践動画)]をクリック
- 「動画の視聴は、『こちら』をクリックしてください。」をクリック



- ※ 動画を視聴する場合は、「学校間総合ネット」に接続している端末をご使用ください。
- ※ 動画の掲載ページを開く際に、パスワードを入力してください。パスワードは、各学校にお知らせしています。